



# 議会だより よつかいどう

発行：四街道市議会  
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会  
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地  
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



表紙写真  
募集!

## ピカピカの一年生!!

( 場 所：四街道小学校  
撮影日：4月8日(入学式) )

市議会だよりでは、市民の皆さまからの公募写真を掲載します。  
詳しくは16ページをご覧ください。

### 主な内容

- 正副議長就任・四街道市議会報告会のご案内 ..... 2
- 施政方針 ..... 3
- 代表質問 ..... 4~6
- 議案、発議案等の概要 ..... 7~11
- 委員会審査概要 ..... 11~14
- 採決結果一覧 ..... 15~16
- 編集後記 ..... 16

## 次回の定例会は 6月1日~6月24日の予定です。

一般質問は6月11日~19日の予定です。  
詳細は市ホームページをご覧ください。  
本会議の傍聴は、開会30分前から受付をしています。  
本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。  
(生中継と録画中継があります)

市ホームページアドレス <http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>  
詳しくは議会事務局 Tel.043-421-6152 (直)まで  
お問い合わせください。



# 第1回 市議会定例会

第1回市議会定例会は、2月23日から3月20日までの26日間行われました。

## 議長に石山健作氏 副議長に宮崎昭彦氏が就任

3月定例会の初日に、正・副議長選挙が行われ、議長に石山健作氏（会派：新清）、副議長に宮崎昭彦氏（会派：四街道創志会）が就任しました。



石山議長



宮崎副議長

### 就任にあたって

市民の皆さまには、日頃より議会活動に対しまして深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私たちは去る3月定例会において、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長の職を担うことになりました。

今般、地方分権が急速に進展し、行政を取り巻く状況が大きく変化し、議会の役割がますます重要となる中で、市民の皆さまの多様なご意見を的確に把握することに日々務め、議員相互の自由闊達な議

論を展開しながら、政策立案及び提言を積極的に行ってまいります。

また、市民の皆さまに信頼される議会運営に取り組み、積極的な情報公開と市民参加を促し、説明責任を果たすことにより、より開かれた議会を実現し、市民福祉の向上及び四街道市政の発展に寄与し、魅力ある街づくりに向けて全力で邁進する所存でございます。

最後に、市民の皆さまのなおい層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

## 皆さまの意見をお聞かせください

四街道市議会では、市民の皆さまに信頼される、開かれた議会実現に向けて、昨年5月18日、10月26日に『議会報告会』を行いました。これは、四街道市議会基本条例により、個々の議員ではなく、四街道市議会全体として、議会の様子をご報告するとともに、市民の皆さまと意見交換をする場として設けた集いです。この度、3月議会での予算審査の内容や議論と結果の報告、今後の議会報告会のあり方について、市民の皆さまと共に考えるため、平成27年第1回(通算3回目)の議会報告会及び意見交換会を開催します。以下ご参照のうえ、多数ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

- 日時：5月24日(日) 午前10時から午前12時(開場午前9時30分)
- 会場：四街道市文化センター301号室
- プログラム内容：平成27年度予算及び議会での議論と結果の報告  
平成27年度第1回テーマ『議会報告会のあり方について』
- 参加無料：皆さまのご参加をお待ちしております。
- 主催：四街道市議会(広報広聴特別委員会) ■問い合わせ：議会事務局 TEL 421-6152



広報広聴特別委員会ができました

市議会だよりの編集、発行、議会報告会の実施、議会ホームページの充実、議会アンケートの実施等広報広聴に関する事項の調査研究を行うことを目的に平成27年3月20日に7名の委員からなる広報広聴特別委員会が新たに発足しました。



## 市長の「施政方針」から

### 【重要項目】

ごみ処理施設については、昨年度来、現施設の継続操業についての協議のお願いをみそら自治会及び山梨地区に対し行ってまいりましたが、みそら自治会では、自治会の方針を決定するための自治会員による直接投票が2月1日に実施され、開票の結果、継続操業を認めないと決した旨の報告を受けましたことから、今後、みそら自治会及び山梨地区のお考えを伺いながら対応を図ってまいります。

災害対応・防災対策については、災害発生時に、備蓄品のより迅速で円滑な搬送を可能とすることに加え、男女のニーズや子育て家庭等のニーズに配慮した備蓄品の充実を図ることなどを目的に、和良比地区において新たな防災備蓄倉庫を建設します。また、本施設は、地域における防災活動の推進や共助の深化に向けたコミュニティ形成の場として、研修室などを備えた地域防災拠点施設を併設し、災害発生時においては、非常用電源設備や防災井戸なども備えた避難所としての機能を発揮する施設として、地域の皆様の安全・安心に寄与するものとなります。

社会保障制度については、生活困窮者自立支援法の本年4月1日施行に伴い、必須事業である自立相談支援事業、住居確保給付金の支給並びに任意事業の就労準備支援事業、家計相談支援事業を開始し、生活保護に至る前段階における自立支援策の強化を図ってまいります。

子育て支援については、子どもたちの健やかな成長を支援するため、本年4月の「子ども・子育て支援新制度」の施行に合わせてスタートする、本市の子ども・子育て支援事業計画としての新たな「四街道市こどもプラン」に基づき、幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、保育の場の拡充、地域の子育て支援の充実などに計画的に取り組めます。

シティセールスの推進体制の整備については、総合計画前期基本計画の「四街道未来創造プロジェクト」を構成する「シティセールスプロジェクト」の効果的な推進を図るため、昨年12月に作成しました「四街道市シティセールス戦略」に基づき、本年4月から経営企画部に「シティセールス推進課」を設置します。本組織では、広報機能を活用しながら「魅力の発信」を中心としたイメージアップ戦略やピーアール戦略を行うとともに、市民参加・みんなで地域づくりを中心に、市民ニーズを把握し、市民の皆さまの参加・協働をいただきながら、魅力の発見や磨き上げ、そして新たな「魅力の創出」を行います。なお、本組織の設置に伴う経営企画部内の組織改編により、秘書広報課の名称を秘書課に改めます。

住環境の整備については、市民の豊かな住生活の実現を目指し、26年度に実施した「住生活基本計画」の策定に係る基礎調査の結果に基づき、住生活基本計画策定検討委員会の意見を踏まえながら、計画の27年度策定に向け、取組を進めます。

また、空き家対策についても、26年度に実施した空き家等対策に係る実態調査の結果を基に、空き家等の効果的な対策の検討を進めます。

教育行政の推進につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の本年4月施行に伴い、市長と教育委員会で構成する総合教育会議を設置し、両者が連携して取り組んでまいります。

平成28年1月から利用が開始されます「社会保障・税番号制度」については、制度の円滑な導入に向け、システム改修や関連条例などの整備に取り組んでまいります。

以上は、施政方針の中で「重要項目」として述べられたものです。

また、次の分野ごとに主要な施策が述べられました。

「だれもが健康でいきいき暮らせるまち」「安全・安心を実現するまち」「みどりと都市が調和したうおいのあるまち」「にぎわいと活力にあふれるまち」「ともに創る将来に向けて持続可能なまち」「豊かな心を育み学ぶ喜びを実感できるまち」

※「施政方針」…市長が市政運営の基本方針と主要施策について述べたものです。

「平成27年度施政方針」の全文は市役所2階の情報公開室及び四街道市のホームページでご覧いただけます。

# 代表質問

## 施政方針を質す

第1回定例会で3月5日、6日と9日の3日間、6会派による会派代表質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。

詳しくは、市立図書館、市役所2階の情報公開室に設置の会議録（6月上旬発行予定）、または市ホームページの会議録検索（第1回定例会分は6月下旬登録予定）をご覧ください。

各議員が行った質問については、紙面の都合により、一部だけを掲載しました。

敬称は省略します。(通告者は、◎を記載)

市ホームページアドレス：

<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/>

### 27年度の市の対応について

#### 『四街道創志会』

◎成田 芳律 中島 康一

宮崎 昭彦 岡田 哲明

※鈴木 陽介(会派共同研究議員)

**問** ①みそら自治会との補償協議につき、補償の内容の取り決めはあるか伺う。  
②栗山残土盛土問題が解決するまでは当該事業者への新たな許可をしない事を望む所だが、経過及び見通しを伺う。  
③地域包括ケアに対し、各検討チームの概要と構成及び具体的内容と予想されるシステムの将来の構築像を伺う。

④自動車盗難・土壌汚染等犯罪の温床となつている不法ヤードの実態把握や撲滅に向けた市長の考えを伺う。  
⑤市内小中学校のエアコン導入について、具体的なスケジュールを伺う。  
⑥通学路の指定がされている箇所とない箇所は、地元の人でも見分けがつかない。そうした実情を踏まえての安全確保への対応を伺う。  
⑦国民健康保険事業が都道府県に業務を移管する際の当市への影響について伺う。  
⑧障害者相談支援専門員の役割や、期待している点及び重要性

議員として参加

### 市長の政治姿勢を問う

#### 『みらいクラブ』

◎阿部 治夫 山本 裕嗣

森本 次郎

#### 問 1 財政

急激な少子化・高齢化の進行など社会変化に的確に対応し、持続可能なまちづくりを進めるためどのような視点で新年度の予算を編成したのか。  
(1) 予算編成の特徴はどのようなものか伺う。

(2) 新たな支援事業はあるのか伺う。

#### 2 都市基盤整備

3・4・7号、3・4・12号都市計画道路の整備状況と、全体のスケジュールについて問う。

(1) 鹿渡南部特定土地区画整理事業が始まり10年以上が過ぎたが、地区内、地区外の道路整備が遅れているが理由と対策について。

(2) 3・4・12号線と既存道路への接続部分の交差点の安全対策は大丈夫か。また開通時期はいつ頃になるのか。

**答** 1 (1)平成27年度当初予算案は、前年度比7・8%増の270億9千万円となり、過去

について伺う。  
**答** ①確認書締結時に格段の取り決めを行っていないため、今後、話し合いの機会を持ちながら進めたい。  
②昨年7月に撤去を命じた。本年6月から撤去予定であり、确实な撤去を求めて行く。  
③在宅医療・介護連携検討チームは12名で、課題抽出後に連携内容や体制を検討し、認知症施策検討チームは9名で、認知症施策の具体的内容と体制を検討する。目指す姿は、高齢者が出来る限り、自宅等の住み慣れた場所療養し、自分らしい生活を続けていける体制の実現である。  
④野焼きや油の流出などには、権限の範囲で対応するとともに、県と連携して行く。  
⑤補助金の交付決定後、6月下旬に契約締結し、年度内での完成予定である。  
⑥実態を把握し、関係機関等と連携を取り改善に努める。  
⑦県が財政運営するが、賦課徴収や保健事業等は当市が引き続き実施するものである。  
⑧障害者への日常生活支援の重要な役割を担い、相談支援の拠点として期待している。  
※鈴木陽介議員は会派共同研究

最大規模となった。一般財源の大幅な増額が見込めない中、特別職の給与減額など経常経費の削減に取り組みながら、前期基本計画に位置付けられた事業を促進させつつ、社会保障・個人番号制度への対応など喫緊の行政課題にも対応した。

(2)新たな支援事業としては、前期基本計画に基づく全小中学校の教室にエアコンを設置する経費、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業等の実施に要する経費などが挙げられる。

2 (1)地区内については、隣接自治会との協議・調整を進めていく中で、組合から買い取りました保留地の活用を図るものである。また、地区外については、交通管理者との協議が整いましたことから、今後は地元説明会の開催に向けた準備を進めるものである。

(2)道路の供用開始に係る安全対策については、交通管理者との協議を進めているものである。また、その時期は、調整中である。



ひとりひとりを大切に、  
市民第一目線での市政運営

#### 『四街道21』

◎戸田 由紀子 齊藤 耀一  
長谷川 清和

問 ①市民力をいかし、行政と市民が連携した「みんなであつくる四街道」の進み具合と成果について。

②生活困窮者自立支援事業の取り組みにあたり、事業の理念と取り組み体制を伺う。また、子どもの貧困が社会問題になっており「学習支援」は早急に取り組んでほしい事業であるが見解を伺う。

#### 【教育問題】

①地方教育行政法の改正により総合教育会議を設置しなければならぬが、事務局はどこに置くのか。構成メンバー開催回数及び協議事項。また総合教育会議は、政治的中立性の確保が重要であると考え、市の見解は。

②小中一貫教育の狙いと取り組み状況、成果と今後の課題。

(1)進学先が西中と北中にわかれる大日小への対応。

(2)当事者である児童生徒、先生方の意見の把握方法。

(3)検証方法。

(4)本市の中一ギャップとは何か。具体的に伺う。

答 ①みんなで地域づくりの主な成果として、「さくらそう」の開店、「こども記者クラブ」による地域の情報発信など、さまざまな分野で団体同士の連携や市との協働の実績が得られたものと考えている。②制度の意義、制度の目指す目標、新しい生活困窮者支援のかたちを理念としており、社会福祉法人による共同事業体に委託して実施する。学習支援は、体制を整備し、状況等を調査・研究していく。

#### 【教育問題】

①事務局については関係部局間で調整中であり、決定後、会議内容を調整する。構成は市長と教育委員会であり、執行権限については、法的に現状と変わらないため、政治的中立性は確保できると考える。

②系統化された教育活動により、明日を切り拓く心豊かたぐましい児童生徒を育む。研究成果と課題を検証している。(1)進学先中学校間の連携を図る。(2)教職員や子どもたちの意見を聞く。(3)アンケート等による。(4)不登校児童生徒数が増える傾向がある。

魅力あるまちづくりのために

#### 『公明党』

◎高橋 絹子 清水 清子  
市橋 誠二郎

問 ①国の補正予算が成立し「消費喚起・生活支援型」の交付金が計上されているが、「プレミアム付き商品券」や「生活支援」の本市の取組は如何か。

②「生活困窮者自立支援法」が4月から施行されるが、それに伴う本市の取組は。

#### 【地域創生】

①本市独自の「人口ビジョン」「総合戦略」策定の為「総合戦略推進組織」を設けるとのことだが、どのように取り組むのか。

②本市の魅力あるまちづくりのために、まず本市をどのように捉えて出発するのか伺う。

答 ①交付金を最大限活用して地域の活性化や子育て日本一のための促進につなげるべく、商工会発行予定のプレミアム付商品券に要する経費を助成するとともに、生活支援商品券の配布を実施していきたい。②生活困窮者自立支援法に基づき、必須事業である「自立相談支援事業」、「住居確保給付金の支給」とともに、任意事業である「就労準備支援事業」、「家計相談支

援事業」を実施する。運営については、四街道市社会福祉協議会を中心とした社会福法人の共同事業体に委託するが、行政としても、支援決定や支援調整会議への参画、不足する社会資源の強化・開発等に積極的に関わり、その役割を担っていく。

【地域創生】

①全庁的な計画策定を図るため、庁内組織を設置するとともに、市民や産業関係、金融機関その他の各分野から広く意見を伺うため、有識者も含めた「(仮称)四街道市まち・ひと・しごと創生推進協議会」を併せて設置し、策定作業を進めていく。

②これまでのまちづくりで培ってきた緑豊かで良好な住環境と活発な市民活動や市民協働の取組を通じた市民の力、そして、「未来のまちづくり36のアクション」で基礎作りを行い、現在も総合計画に基づき更なる向上を目指し推進している充実した子育て支援が本市の資源であり、特徴Ⅱ強みと捉えている。

選ばれる安心快適都市四街道

『新清』

◎関根 登志夫 石山 健作  
清宮 一義

問 ①市内小中学校のエアコン設置について

②四街道市プレミアム付き商品券について

答 ①補助金の交付決定後、6月下旬に契約締結し、7月下旬から現場作業を開始して、年度内での完成を予定しており、各学校一斉に、28年の夏からの使用開始を予定している。また、特別教室にも導入する予定である。

②当市においても、国と千葉県からの交付金を活用して、プレミアム付商品券事業を実施する予定である。

商品券の発行や、取り扱い店の募集などについては、四街道市商工会にお願いをしている。商品券は、プレミアム率を30%とし、500円券13枚つづりを、1冊5千円で7月に販売する予定である。販売総数は6万2千冊を見込み、商品券を購入できる対象者は、市内在住者とする予定である。

また、商品券の使用に際し、商品券の額面に満たない商品を購入した場合であっても、お釣りは出さない予定である。

なお、商品券の四街道市独自のネーミングやデザインなどの詳細については、今後四街道市

商工会と協議しながら進めたいと考えている。

小中一貫教育推進は慎重に！

『市民くらぶ』

◎広瀬 義積 大谷 順子  
吉本 貴美子

問 ①今年1月1日発行の教育広報「つどい」に、今後は4中学校区でも段階的に取り組み、29年度には市内全校で実施するとあったが、教育委員会協議に諮られず、非公開の委員協議会において決まったということか。

②27年度から四街道中学校区でモデル校が始まるが、中央小が四街道中と四街道北中にまたがっている。始まらない2/3の四街道北中学校区の子ども達はどうのような対応になるのか。③26年12月に出された中央教育審議会答申には、教員免許や校長先生の兼務の問題もある。また目的の一つ「学力の向上」について、現在市で精査していない。先生の忙しさが更に増すだけで、学力低下にもなりかねない。市の「学習系統表」は学習課題の繋がりを示しているが、答申の中にある「9年間を通じた教育課程の編成」にあるのか。

少なくとも法制化を待って、30年度策定予定の「学校の適正規模・適正配置」計画も視野に入れるべきと考える。

答 ①市の進める小中一貫教育については、委員協議会において、教育施策の中で説明をし了承されている。平成25年度教育施策については、平成25年3月教育委員会議定例会において議決されている。また教育広報の内容そのものについては、委員協議会において、すでに検討された内容で掲載している。②複数の中学校に進学する児童のある小学校については、進学先中学校との連携も含めながら、進学先となる各中学校の教職員がそれぞれ協力授業を実施する、各中学校が同時に小学生の体験入学を実施するなど、できる限り行事等のすり合わせを行うっていくことが考えられる。

③「学習系統表」については、現在定められている教育内容はそのまましかし、小学校一年生から中学校三年生までの学習内容を整理して系統化することにより、9年間の学習内容のつながりを意識した学習指導ができるように課題の組立てを行っていくことを考えている。

## 平成27年度一般・特別会計予算

会計名	予算額
一般会計	270億9,000万円
国民健康保険特別会計	115億50万円
公共下水道事業特別会計	17億2,470万円
障害者就労支援センター事業特別会計	7,650万円
霊園事業特別会計	3,810万円
介護保険特別会計	47億1,110万円
後期高齢者医療特別会計	9億4,060万円

## 平成27年度水道事業会計予算

収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
18億7,451万円	15億5,750万円	373万円	13億604万円

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされます。

※予算額は、1万円未満を四捨五入してあります。

平成27年度一般会計当初予算は、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託のうえ、3月10・13・16・17日の4日間にわたる審査を行いました。

## 平成27年度一般・特別会計予算・水道事業会計予算（議案第26号から第33号）

主な議案の概要（議案と議決結果はP15～16）  
今議会では、平成27年度一般・特別会計予算、条例の改正など42件の議案と1件の発議案、1件の請願、1件の陳情の審議や議決が行われました。その主な内容は次のとおりです。

印旛郡市広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について、関係地方公共団体と協議するため、地方自治法第290条の規定によ

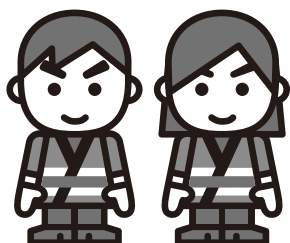
議案第2号 印旛郡市広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分に関する協議について（承認）

軽費老人ホームよしきりの社会福祉法人清明会への無償譲渡に伴い、印旛郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定について、関係地方公共団体と協議するため、地方自治法第290条の規定により提案されたものです。

議案第1号 印旛郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について（承認）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、出席説明の要求に関する規定の整備を行うため提案されたものです。

発議案第1号 四街道市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について（可決）



消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律の施行等に伴い、消防団員の処遇等の改善に関する必要な事項等を定めるため、四街道市消防団の設置等に関する条例及び四街道市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例を廃止するため提案されたものです。

議案第4号 四街道市消防団条例の制定について（可決）

市長、副市長及び教育長の給料の月額、地域手当の額及び期末手当の額を一定期間減額するため提案されたものです。

議案第3号 四街道市特別職の職員等の給与の特例に関する条例の制定について（可決）

り提案されたものです。

**議案第5号 四街道市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について（可決）**

介護保険法の一部改正に伴い、指定介護予防支援の事業に係る申請者の要件並びに人員及び運営等に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

**議案第6号 四街道市地域包括支援センターの包括的支援事業に関する基準を定める条例の制定について（可決）**

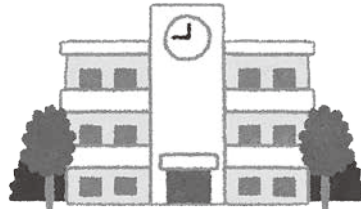
介護保険法の一部改正に伴い、地域包括支援センターの包括的支援事業に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

**議案第7号 四街道市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の制定について（可決）**

子ども・子育て支援法等の施行に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

**議案第8号 四街道市教育長の職務に専念する義務の特例及び勤務時間に関する条例の制定について（可決）**

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、四街道市教育長の職務に専念する義務の特例及び勤務時間に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。



**議案第9号 四街道市いじめ防止対策推進条例の制定について（可決）**

児童等が健やかに成長することができる環境を整えるため、いじめの防止等の対策に関する必要な事項を定めるため提案されたものです。

**議案第10号 四街道市行政手続条例の一部を改正する**

行政手続法の一部改正に伴い、行政指導の中止等を求める制度等に関する規定の整備を行うため提案されたものです。

**議案第11号 四街道市情報公開条例の一部を改正する**

独立行政法人通則法の一部改正に伴い、所要の規定を整備する必要が生じたため提案されたものです。

**議案第12号 四街道市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例及び四街道市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

企業職員の管理職員特別勤務手当の支給要件等を改定するため、人事院及び千葉県人事委員会の給与制度の総合的見直しに伴う給与改定に関する勧告に準じ、一般職の任期付職員の給料の月額等を改定するため提案されたものです。

**議案第13号 四街道市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定**

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、教育長及び委員長に関する規定の整備を行うため、その他所要の規定の整備を行うため提案されたものです。

**議案第14号 四街道市一般職の職員等の給与等に関する条例の一部を改正する条例**

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、所要の規定を整備する必要が生じたため、人事院及び千葉県人事委員会の給与制度の総合的見直しに伴う給与改定に関する勧告に準じ、一般職の職員の給料の月額及び地域手当の支給割合の改定等、その他所要の規定の整備を行うため提案されたものです。

**議案第15号 四街道市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生を防止に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

土砂等の埋立て等による土壌の汚染等に係る対策の強化を図るため、搬入される土砂等の制限に関する規定の整備を行うため提案されたものです。





議案第16号 四街道市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

墓地等の経営の許可等について、事前協議に係る標識や勧告等の規定の整備、その他所要の規定の見直しを行うため提案されたものです。

議案第17号 千葉みらい農業協同組合及びいんば農業協同組合の合併に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について(可決)

千葉みらい農業協同組合及びいんば農業協同組合の合併に伴い、関係条例を整理する必要があるため提案されたものです。

議案第18号 四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

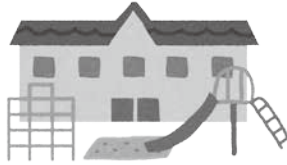
建築基準法等の一部改正に伴い、所要の規定を整備する必要が生じたため提案されたものです。

議案第19号 四街道市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

建築基準法の規定に基づき、もねの里地区における地区計画の確実な実現を担保し良好な都市環境の形成を目指すため、所要の規定の整備を行うため提案されたものです。

議案第20号 四街道市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

児童福祉法の一部改正及び四街道市保育所における保育に関する条例の施行に伴い、所要の規定の整備を行うため提案されたものです。



議案第21号 四街道市ひとり親家庭等医療費等助成条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

児童福祉法の一部改正に伴い、本条例の引用条項を改正する必要が生じたため提案されたものです。

議案第22号 四街道市児童デイサービスセンター条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

児童福祉法の一部改正に伴い、本条例の引用条項を改正する必要が生じたため提案されたものです。

議案第23号 四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

第6期介護保険事業計画の策定に伴い、平成27年度から平成29年度までの介護保険料の額及び介護予防・日常生活支援総合事業実施に関する経過措置を定めるため提案されたものです。

議案第24号 市道路線の認定について(可決)

開発行為等に伴い新設された大日大岡21号線他6路線を認定するため、道路法第8条第2項の規定により提案されたものです。

議案第25号 所有権移転登記手続請求事件に関する和解について(可決)

都市計画法第40条第2項に基

づき市に所有権が帰属する大日地区開発道路の真正な登記名義の回復を原因とする所有権移転登記手続請求事件について和解をするため、地方自治法第96条第1項第12号の規定により提案されたものです。

議案第41号 平成26年度四街道市一般会計補正予算

平成26年度四街道市一般会計予算について補正する必要が生じたため、地方自治法第218条第1項の規定により提案されたものです。

補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9113万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ256億1057万3千円とするものです。

繰越明許費については、ドラマチック四街道推進事業ほか8件を追加されたものです。

議案第42号 監査委員の選任について(可決)

監査委員井戸川員三氏の任期が平成27年3月31日をもって満了するので、再任するため提案されたものです。



請願第1号 「災害ボランティア割引制度」の実現を  
求める請願（採択）

（請願趣旨）

地震や津波、台風や豪雨、豪雪、竜巻、噴火などの自然災害発生時に、ボランティアに対して各公共交通機関やホテル・旅館などに交通費や宿泊費を割り引く制度の実現を求めるもの。

（請願理由）

災害列島日本と言われるように、近年は地震に津波、台風や豪雨、豪雪、竜巻、噴火などの自然災害が多発している。また近い将来に発生すると予測される南海トラフ地震や首都直下型地震、東南海・南海地震などにも備えなければならぬ。もし最悪このような大災害が発生した場合、被災者の支えとなり復旧・復興活動に欠かせないのがボランティアの活動である。大災害が発生すれば被災地では直ぐに家屋の清掃や畳・家具の搬出、瓦礫の処理などが始まり、最近では震災直後からボランティアを求められるケースが多くなってきた。東日本大震災の被災地に入ったボランティア数は、阪神・淡路大震災の同期間に比べて約40万人少ないと

いわれているが（全国社会福祉協議会と兵庫県発表の統計を比較）、その最大の要因は被災地までの交通費、宿泊費が高むということなどで「行きたい気持ち」はあるけれど「行けない」のである。「自己完結」をモットーとするボランティアに対して各公共交通機関やホテル・旅館などに交通費や宿泊費を割り引く制度がない。

東日本大震災の被災地や甚大な台風被害を被った伊豆大島では一時的に事業者の善意で交通機関や宿泊施設で割引が行われた。阪神淡路の被災地である兵庫県は幾度となく国などに「災害ボランティア割引制度」を要望してきたが制度化には至っていない。

平成26年1月17日に災害ボランティア活動に関わる様々な方々が一堂に会し「ボランティア元年」発祥の地神戸から国や鉄道会社や航空会社、船会社などの公共交通機関、旅館・ホテルなどの宿泊施設へ「災害ボランティア割引制度」（ボラ割）の早期実施を提案してきた。今、全国どこで大災害が発生してもおかしくないことから、四街道市議会から国への要望を採択されるよう願うものである。

記

地震や津波、台風や豪雨、豪雪、竜巻、噴火などの自然災害発生時に、ボランティアに対して各公共交通機関やホテル・旅館などに交通費や宿泊費を割り引く制度を制定すること。

右、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

（提出先）内閣総理大臣・国土交通大臣・経済産業大臣



陳情第2号 土砂等の埋立てを適切に規制し、四街道市の住み良い自然環境を子どもたちに残していくための陳情（採択）

1、陳情の趣旨

四街道市は、市民と行政が協働し、良好な自然環境を保持した住み良い街づくりを進めてき

ました。しかし、一昨年に発覚した栗山残土埋立て地での土壌及び地下水、流出水の汚染は、せっかく恵まれた地下水を主たる水源とする市の水道水の今後や、印旛沼水系の水質汚濁を防止し更なる浄化を目指す努力に水を差すものとして、市民をはじめ近隣市町村からもその解決を注視されることとなりました。

3月市議会に於いて、「四街道市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例・条例施行規則（以下、市条例等と言う）」の一部改正案が審議され改正の運びと聞き及んでおります。改正される市条例等は、問題再発を防止すべく喫緊の課題に対応した限定的な改正になる訳ですが、四街道市が置かれている首都東京に極めて近い地理的条件や、東京オリンピックに向けての大規模工事、リニア新幹線の本格工事などの時代的条件を考慮する時、建設残土等が当市へ押し寄せる状況が大いに予測されるるところです。

よって、今回の市条例等の改正にとどまらず、引き続きより良い市条例等を作り上げ、これ以上残土埋立て等による環境汚

染が起きないようにしっかりと体制で臨むことを陳情いたします。

## 2、陳情事項

「四街道市土砂等の埋め立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例・条例施行規則」を引き続きより良い条例として作り上げ、これ以上残土埋立て等による環境汚染が起きないようにしっかりと体制で臨むことを陳情いたします。

## 3、陳情の理由

今回の条例等の改定にとまらず、市議会における審議過程での議員提案、環境審議会での委員からの意見、そしてパブリックコメント等市民から寄せられた意見を生かし、引き続きより良い条例等の整備がなされ、子どもたちに負の遺産を残さないために、四街道市議会として取り組んでいただきたく陳情するものです。



## 委員会審査概要

2月27日、3月2日、3日、11日に各常任委員会が、3月10日、13日、16日、17日に予算審査特別委員会を開催し、付託された議案を審査しました。主な審査内容は、以下のとおりです。

## 総務

### ◎議案第1号

**質** 譲渡した軽費老人ホームに對し、5年間、運営を支援するとのことだが、いくら支援するのか。

**答** 赤字額が生じた場合、年2千万円を上限とし補助が決まっています。6年目から運営費の支援はありません。

### ◎議案第11号

**質** 具体的に特定独立行政法人が行政執行法人となつて、どのように変わるのか。

**答** 基本的に同意です。特定独立行政法人が8法人であったのが行政執行法人では7法人となり、国立病院機構が別の分類に位置づけられています。

### ◎議案第34号

**質** がんばる地域交付金239万4千円はどのように算出されているのか。また、この額は限度額いっぱいなのか。

**答** 国の平成25年度補正予算第

1号に計上された国庫補助対象の2事業分を対象として、国の算定式により算出されたものであり、限度額の交付を受けることとなります。

**質** 売却した中型バスはどのくらい使用したのか。

**答** 平成8年12月に初年度登録し、18年が経過しております。距離数は6万1500キロメートル、50万円で予算化しましたが、378万円で売却できたものです。

### ◎議案第41号

**質** ドラマチック四街道推進事業の中で、絵本を作るのか。

**答** ドラマチック四街道のナビゲーターであるよつぼくんの絵本を作り、子育てするパパママ、子どもたちに地域キャラクターを使って、地域について学んで、気づいてもらいたいと考えております。公共施設、保育所、幼稚園などに配布させていただきますと考えています。



**質** まち・ひと・しごと創生推進事業について、まち・ひと・しごと創生総合戦略策定支援業務委託料で、どのような調査を行うのか。

**答** まち・ひと・しごと創生法に基づき、四街道市の人口ビジョンを作るにあたり、人口構造・人口動向の分析、まち・ひと・しごとということから産業、住環境、財政等の現状と動向の分析、将来人口の推計分析を行います。また、将来人口に及ぼす、自然増減、社会増減の影響度の分析や転入出の理由など、住民等の意識、希望の調査も行う予定です。

**質** 地域災害対策事業では子ども、乳幼児用の防災備蓄用具を購入することになると思うが、具体的にどのようなものなのか。紙おむつも入っているのか。

**答** 子育て並びに乳幼児に配慮したものであり、授乳時に目隠しになるような小さなテント、使い捨ての哺乳瓶、衛生面でウェットタオル、火がなくてもミルクを温められる発熱材、カセットコンロなどを予定しています。紙おむつはすでに平成26年度の計画で購入しておりますので今回は追加を予定していません。

## 都市環境

## ◎議案第15号

**質** この条例を改正することで今回の栗山地先のようなことは起きないと考えてよろしいか。

**答** まず土砂等の発生源で検査を行い、その後も事業地内で1ヶ月ごとに搬入した土砂等について検査を行うことになるので基本的には起きないものと考えています。

## ◎議案第16号

**質** 公益法人の墓地を排除したのは理由があつてのことか。

**答** 墓地の経営許可に関する事務は平成13年度に県から権限委譲されたのですが、当時の県の説明では県が公益法人に対して許可を出した実績はないとのことでした。その理由といたしましては他県において公益法人による墓地の経営が悪化し、公益団体が破産するなど不適切な事例が生じているためとのことでした。尚、県内では複数の自治体において同様に公益法人を許可の対象から除外しています。

## ◎議案第19号

**質** 地区計画の条例の改正理由の説明を。

**答** もねの里については、土地

区画整理事業の事業計画の変更がありまして、計画住宅用地から誘致施設用地として、約3.1ヘクタールを変更したことに伴い、底地の部分の地区計画を変更したものです。

## ◎議案第24号

**質** 栗山71号線及び72号線に隣接する路線についての説明を。

**答** 栗山の2路線につきましては、だいぶ古く昭和40年代後半の開発でありまして所有権が市に移っていませんでした。しかしながら平成23年の2月だと記憶しておりますが、所有権が全て市に移りましたので併せて認定して頂きたいということです。

## ◎議案第25号

**質** 提訴から42年たつてますが、道路上に宅地が立っていると聞いており、それをどのように変更していくのか説明を。

**答** 現在お住まいの方の承諾を前提に地図訂正することを登記所へ事前に相談してあります。  
**質** 和解金は四街道市が支払うという認識でよろしいか。

**答** そのとおりです。

## ◎議案第28号

**質** 下水道雨水整備費の浸水対策事業の工事請負費の小名木雨水4号幹線枝線築造工事について、さちが丘2丁目方面の工事

は平成27年度はどのようなになっているのか。

**答** さちが丘2丁目については平成27年度は予定していません。

**質** 下水道費国庫補助金の社会资本整備総合交付金について、様々な事業への活用を検討されましたか。

**答** 社会资本整備総合交付金については、さちが丘2丁目等も含めて活用し仕事を進めていきたいと考えています。その前提といたしまして事業認可の変更が必要となつてきますので、手続を行いたいと考えています。

## ◎議案第30号

**質** 墓地管理料について、今後、墓地の承継者が居なくなった場合、滞納等の問題が懸念されるが、承継者の人数を把握しているか。

**答** 墓地の承継者が居ない人の人数は把握してはいませんが、一般墓地を利用されている方で墓地を承継する方が居なくなつた方のために合葬式墓地を利用いただけるような対応策を取っており、一般墓地を返還して頂くことを条件に合葬式墓地への改葬を認めています。

## ◎議案第34号

**質** 寄附金の一般寄附金についてそれぞれ、200万円とある

がご説明を。  
**答** 一般寄附金については市営霊園の利用者の方からの寄附金になります。

**質** 都市整備費の物井特定土地区画整理事業関連事業の委託料の地区外道路整備工事委託料の172万円の減額について、物井1号線の工事が遅延したということの認識でよろしいか。

**答** 工事が遅延したため、この接続部分の工事ができなくなり減額補正をしたものです。

**質** 公害対策費の地下水汚染防止対策事業の委託料についてですが、物井地先のことと理解してよろしいか。

**答** 物井地区と鹿渡地区になります。

**質** 街路事業費の工事請負費は3・3・1号線のことだと思いが、規模を縮小したというのは平成26年度の規模を縮小したということなのか、それとも全体的に縮小したのか。説明を。

**答** 26年度については橋梁以外の工事施工規模を縮小しており、橋梁部分については26年度から28年度までの継続事業となりますのが用地の一部未買収のため、橋台・橋脚は当初計画の半分の規模になっています。

## ◎議案第38号

**質** 墓地の利用者が、多いと聞いておりますが、最終の応募者数と倍率はどの程度だったのか。

**答** 応募者は41名で応募の受付が5区画でしたので、競争率は、約8倍でした。

#### ◎議案第41号

**質** プレミアム付商品券の使用期間は。

**答** 7月頃から12月頃までの6ヶ月間を予定しています。

**質** 市内の希望世帯に対して対応できる状況にあるのか。

**答** 8割以上の世帯が購入できる発行予定数となっておりますので、希望者には購入頂けるものと考えております。

**質** プレミアム付商品券について、大型店と中・小店の内訳を教えてください。

**答** プレミアム付商品券の内訳として、13枚のうち3枚を中・小店のみ、10枚を大型店と中・小店共通となります。

## 教育民生

#### ◎議案第9号

**質** いじめ防止には他市との連携が必要だと思いが、他市の制定の状況は。

**答** 近隣他市での条例の制定はありません。

**質** 第9条で『市いじめ防止基本方針』を定めるものとするところがあるが、いつ策定するのか。

**答** 遅くとも9月中には策定できると進めていく予定です。

**質** 第11条第2項で『四街道市いじめ対策調査会』とあるが、予定される構成メンバーは誰か。

**答** 教育、法律、医療等に関する、専門的知識及び経験を有する者で構成します。

**質** 国や県の方針を参酌した結果、この条例のどこに市独自の要素を盛り込んだのか。

**答** いじめ対策調査会、いじめ問題対策連絡協議会の設置は、いずれも努力義務となっておりますが、県の方針を参酌し、いずれも設置することとしました。

**質** その点では、市の目玉となるものと考えます。ただし、これまでも四街道市では命の教育を推進し、いじめ撲滅キャンペーン等を行い、これらを組織として設置しておくことにより、第三者機関による、いじめ防止のための調査・研究、対策を審議する場を作りました。

**質** いじめや暴行が発生したとき、子どもは大人に相談しないことが多い。また、警察はその

事実を知っても手を出さない。その間を埋めないとなかなか解決しないと思うが、条例が定めることでのどのように変わるのか。

**答** 今までもいじめ対策を講じてきましたが、15名で構成する、いじめ問題対策連絡協議会のメンバーとして、警察、児童相談所、PTA連絡協議会、家庭支援課、福祉政策課等に入ってもらい、総合的に情報交換する場を年数回開催することが、この条例を制定する大きなメリツトにつながると考えています。

**質** 介護保険料は逆進性が強く、低所得者は負担割合が高いと思うが、本来は市町村が保険者なので決められると思うが、配慮はしなかったのか。

**答** 低所得者の調整率については、四街道市に限らずほとんどの市町村が、国が定めた調整率をそのまま使っていると思えますが、市民税課税層については、所得金額が高い人は負担力があるため、四街道市独自で調整率を定めています。

**質** 早期介入保健指導事業委託料について、詳細な説明を。

**答** いわゆる、特定保健指導予備群と呼ばれている被保険者

に、現在の健康状態や改善方法を通知します。この被保険者が今後保健指導を希望する場合は、健康増進課で行っている健康相談へご案内します。特定保健指導予備群を保健指導することにより、特定保健指導対象者の減少と生活習慣病の予防及びその重症化の予防に努め、将来的には医療費の適正化を図っていきます。

**質** サービスを低下させないでお金がかからない取り組みはあるのか。

**答** 毎年増えていく支出を抑えるには、健康寿命を延ばすこと、要介護度が上がらないような支援をしていくことが必要で、現在、一次予防事業、二次予防事業を実施しています。高齢者保健事業の中の介護予防教室実施委託、運動器機能向上プログラム委託、二次予防事業の対象者把握事業委託、いわゆる基本チェックリストのことですが、この基本チェックリストでそのような方々を見つけ出し、これらの事業に結びつける作業をしていきます。引き続き平成27年度も行いますが、平成28年度以降は、新しい地域支援事業を平成29年4月1日からはじめますの

**質** 議案第31号

**質** サービスを低下させないでお金がかからない取り組みはあるのか。

**答** 毎年増えていく支出を抑えるには、健康寿命を延ばすこと、要介護度が上がらないような支援をしていくことが必要で、現在、一次予防事業、二次予防事業を実施しています。高齢者保健事業の中の介護予防教室実施委託、運動器機能向上プログラム委託、二次予防事業の対象者把握事業委託、いわゆる基本チェックリストのことですが、この基本チェックリストでそのような方々を見つけ出し、これらの事業に結びつける作業をしていきます。引き続き平成27年度も行いますが、平成28年度以降は、新しい地域支援事業を平成29年4月1日からはじめますの

で、多様な主体による多様なサービスを提供できるように取り組みます。

◎議案第34号

質 スポーツ普及促進事業の増額理由は。

答 関東大会、全国大会に出場する団体が多かったため増額しました。助成対象団体は8団体で、全国大会への出場団体は6団体でソフトボールや空手、関東大会への出場団体は2団体で、ソフトボールとバトントワリングです。

質 簡易保育所入所児童保護者助成事業について、詳細な説明を。

答 平成26年度から、助成額を差額の3分の2から、差額的全額に変更しましたが、この分については当初予算で見込んでいました。しかし、実際の利用が多かったため増額させていただくものです。

◎議案第35号

質 財政調整基金はいくら残っているか。

答 平成26年度末で、1億1700万5千円残る見込みです。

◎議案第41号

質 私立幼稚園運営補助事業、生活支援商品券事業、どちらも交付金の目的にかなうものであ

れば、地方公共団体で自由に事業設計が可能ということだが、この事業を選んだ理由は。

答 私立幼稚園の預かり保育の夏季休業中の実施は、各幼稚園でそれぞれ状況が違いますので、試行的に実施してもらおうも

です。夏休みの期間中に拡充できれば、保育園に代わる選択肢として、幼稚園が選ばれる可能性を期待してのものです。

また、防災資器材の購入に対する助成は、幼稚園のみとしました。

質 預かり保育を単年度で実施する意義は何か。

答 幼稚園教諭は普段休みが取れづらく、夏休み期間中にまとめて休みをとったり、研修を行っています。今回は、臨時職員又は派遣職員で幼稚園教諭を確保してもらい、1年間試行的に実施し、次年度以降、幼稚園の負担でできる範囲なのか、公的支援が必要なのかを検討したいと考えています。

質 夏季休業中の一時保育預かりについて、時間、期間等は園に任せるのか。

答 1日8時間、平日5日勤務、6週間で30日分の事業費を積算しています。

質 私立幼稚園預かり保育補助

金については、1園あたり82万円で人件費に充てられると思うが、保護者の負担はあるのか。

滞納繰越額及び不納欠損額の縮減を図った具体的な例。具体的な利用計画のない市有財産の売却、貸付等、有効活用はなされたのか？市の単独事業において、制度の必要性、費用対効果等はどうのように整理されたのか。また制度改正に結びついた例はあるのか？

予算審査特別委員会

3月10日から17日の4日間、

予算審査特別委員会が開催され、「議案第26号 平成27年度四街道市一般会計予算」を審査しました。審査は、常任委員会の所管ごとに区分して、会派ごとに質疑を行いました。10日は都市

環境常任委員会、13日は教育民生常任委員会、16日は総務常任委員会の所管に関する質疑、17日は総括質疑として、予算全般

に関わる事項について質疑が行われました。

通告のあった総括質疑の項目については次のとおりです。

○予算編成の精査にあたり、事業優先する根拠・考え方。

○平成27年度予算編成方針（使命通達）から

随意契約から競争入札に移行した具体例。

市税や各種徴収金について、

補助金の再検証の結果は？

○民生費が今後も右肩上がりが増加する一方で、歳入増がさほど見込めない現状下、今後の財政の見通しと運営について伺う。

○平成27年度予算要望額と予算額の概要について伺う。

○予算措置ができなかった事業と今後の当該事業についての取り扱いについて伺う。

○ファシリティマネジメントによる公共施設の維持管理において、今後、財源の裏付けのある施設整備計画を作成する予定について伺う。

# 平成27年第1回（3月）定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席

番号	議案名	結果	関根登志夫	鈴木陽介	成田芳律	中島康一	清水清子	大谷順子	戸田由紀子	斉藤輝一	宮崎昭彦	岡田哲明	山本裕嗣	高橋絹子	吉本貴美子	長谷川清和	※石山健作	清宮一義	阿部治夫	森本次郎	市橋誠二郎	広瀬義積
議案第1号	印旛郡市広域市町村圏事務組合同規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第2号	印旛郡市広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分に関する協議について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第3号	四街道市特別職の職員等の給与の特例に関する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第4号	四街道市消防団条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第5号	四街道市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第6号	四街道市地域包括支援センターの包括的支援事業に関する基準を定める条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第7号	四街道市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第8号	四街道市教育長の職務に専念する義務の特例及び勤務時間に関する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第9号	四街道市いじめ防止対策推進条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第10号	四街道市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第11号	四街道市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第12号	四街道市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例及び四街道市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第13号	四街道市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第14号	四街道市一般職の職員等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第15号	四街道市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第16号	四街道市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第17号	千葉みらい農業協同組合及びいんば農業協同組合の合併に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第18号	四街道市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第19号	四街道市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第20号	四街道市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第21号	四街道市ひとり親家庭等医療費等助成条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第22号	四街道市児童デイサービスセンター条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第23号	四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第24号	市道路線の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第25号	所有権移転登記手続請求事件に関する和解について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第26号	平成27年度四街道市一般会計予算	多	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
議案第27号	平成27年度四街道市国民健康保険特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第28号	平成27年度四街道市公共下水道事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○

※議長（石山健作）は、採決には加わりません

# 平成27年第1回(3月)定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席

番号	議案名	結果	関根登志夫	鈴木陽介	成田芳律	中島康一	清水清子	大谷順子	戸田由紀子	斎藤輝一	宮崎昭彦	岡田哲明	山本裕嗣	高橋絹子	吉本貴美子	長谷川清和	※石山健作	清宮一義	阿部治夫	森本次郎	市橋誠二郎	広瀬義積	
議案第29号	平成27年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成27年度四街道市霊園事業特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成27年度四街道市介護保険特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成27年度四街道市後期高齢者医療特別会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第33号	平成27年度四街道市水道事業会計予算	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第34号	平成26年度四街道市一般会計補正予算(第4号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第35号	平成26年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第36号	平成26年度四街道市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第37号	平成26年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計補正予算(第3号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第38号	平成26年度四街道市霊園事業特別会計補正予算(第1号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第39号	平成26年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第3号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第40号	平成26年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第41号	平成26年度四街道市一般会計補正予算(第5号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
議案第42号	監査委員の選任について	多	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	×	○
発議案第1号	四街道市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
請願第1号	「災害ボランティア割引制度」の実現を求める請願	多	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
陳情第2号	土砂等の埋立てを適切に規制し、四街道市の住み良い自然環境を子どもたちに残していくための陳情	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

※議長(石山健作)は、採決には加わりません

今議会最終日において議会改革の1つでありました広報広聴特別委員会が設置されました。主に議会だよりの編集発行、議会報告会の実施、議会ホームページの充実等、広報広聴に関する事項の調査研究が目的です。特別委員会としての機能を大いに発揮してまいります。

皆さまが今、ご覧になって頂いています議会だよりは表

## 編集後記

裏がカラーになり、また、頁数も12頁から16頁になり内容の充実を図りました。

市民の皆さまに愛される議会だよりを編集、発行してまいりますので、どうぞご意見、ご要望をお寄せ下さい。

(清水 清子記)

◎清水 清子 ○関根登志夫

成田 芳律 大谷 順子

戸田由紀子 岡田 哲明

森本 次郎

(◎委員長○副委員長)

## 表紙写真を募集します

市議会だよりでは、市民の皆さまに応募いただいた写真を表紙に掲載いたします。募集要領は以下のとおりです。奮ってご応募ください。

### 募集要項

- 規 格：2 L (紙焼き)、カラーあるいはモノクロ (掲載はモノクロになります)。未発表、未公開のオリジナル作品に限ります。写真は編集上、トリミングすることがあります。また、応募された作品は返却いたしませんのでご了承ください。
- 内 容：四街道市内の風景 (明らかに人物を特定できる場合はご本人の了承を得てください)。
- 審 査：広報広聴特別委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、8月15日発行の議会だよりに掲載します。(※賞品等はありませんのでご了承ください)
- 著 作 権：作品の著作権は製作者本人に帰属します。ただし、6カ月間他媒体での発表等をご遠慮いただくことを作品採用の条件といたします。
- 締め切り：平成27年7月3日(金)当日消印有効
- 添付書類：撮影者の住所、氏名、年齢、電話番号、撮影年月日、撮影場所、作品名を写真裏面に記載し、郵送にてご応募ください。
- 宛 先：〒284-8555 四街道市鹿渡無番地 議会事務局
- 問い合わせ：☎043-421-6152 FAX043-424-2016  
市ホームページアドレス  
<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp>